

広報おばま

OBAMA

3

No.867
Mar.2026

みんなで描く、悠久の歴史と風土が活きるまち ～新たな時代の御食国 若狭おばま～



【特集】まちづくりのアイデアを形にしませんか
「みんなで潤う☆小浜づくり事業」

【主な内容】自転車の交通違反に青切符が導入されます・・・8・9 P
令和7年度 市長との対話集会 結果報告・・・13 P

特集

まちづくりのアイデアを形にしませんか

「みんなで潤う☆小浜づくり事業」

■問い合わせ 移住定住交流課 ☎64・6009

令和7年度の取り組みを紹介

ふれあい食堂

実施日／実施場所
 令和7年9月2日⑩／小浜コミュニティセンター（日吉）
 令和8年2月19日⑩／今富コミュニティセンター（和久里）
参加者 52人(高齢者36人、学生16人)
助成額 28万円

学生団体へたる

食卓を囲み世代をつなぐ
 年々増加する一人暮らしの高齢者の孤食や健康維持が課題となる中、高齢者に公共の場へ足を運んでもらうことで、孤独感の解消や地域とのつながりを生み出すことを目的に実施。高齢者と学生と一緒に料理を作り、会話とともに食卓を囲むほか、ペットボトルアートを体験するなど、参加者は学生との世代間交流を楽しみました。
 高齢者にとって今後の外出や地域間での交流のきっかけにつながることを期待されます。



▲ペットボトルアートを製作

地域課題の解決に挑む

「みんなで潤う☆小浜づくり事業」は、市民や学生などの自由な発想を生かし、地域課題の解決につながる活動を応援する補助制度です。また、チャレンジコースを活用した活動の実践を通じ、地域の学生がまちづくりに参画する楽しさを実感する機会を提供し、将来の担い手としての意識と力を育みます。
 令和7年度は14の提案事業のうち、13の事業が採択され、まちづくりの課題解決に向けたさまざまな取り組みが行われました。
 今回は、令和7年度の取り組みを紹介するとともに、新たに令和8年度事業への参加を募集します。

子ども美術教室 玄白



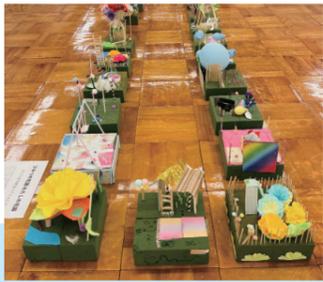
▼9月 ひみつの花園みんなの花園

実施日
 令和7年5月～令和8年3月の毎月1回
実施場所 文化会館（大手町）
参加者 38人（年長児～中学3年生）
助成額 10万円

日本水彩画会 福井支部

子どもたちの感性を育む

子ども美術教室は、20年以上続く「子ども教室」の一つで、芸術関係者が子どもたちに広く文化芸術を伝える場として実施。子どもが自身の手で作品を作り上げる過程を重視し、毎月異なった内容の美術表現に取り組みほか、年度末には市庁舎（大手町）での作品展を行います。
 また、子ども自身が講師を務めるワークショップの開催や市総合文化祭での作品展示など活動の幅を広げています。



▲小浜市総合文化祭で展示

第2回おばまし芸術祭

（第44回小浜市美術展）

小浜市美術展実行委員会

多世代の芸術創作活動の場に

市民に作品発表の場を提供するとともに、芸術文化の発展を目的に44年間にわたり開催する、小浜市恒例の芸術イベントです。今年度は文化会館（大手町）を新たな趣向の展示場に開催。ジュニア部門やパラアート部門など子どもから大人まで幅広い年代を対象とした作品の公募や舞台芸術部門の新設のほか、昨年に引き続き、ワークショップの開催や市内飲食店の出店など、多くの市民や学生などの協力のもと、市民参加型の芸術祭を目指しました。



▲会場内での作品展示

小浜に男声合唱のハーモニーを響かせよう♪

男声合唱団フロッグス

地域に響く男声合唱

市内外での演奏会を通じ、地域の人々が合唱に親しむ機会を増やし、音楽や合唱の楽しさを広めることを目的に活動。各演奏会では、「みんなで歌おうコーナー」を設け、会場内の全員で合唱を行うなど普及に努めています。



▼WCA合唱祭

子ども食堂で出前演奏



令和7年度中の主な活動

- 6月29日⑩ おばまし芸術祭
- 7月20日⑩ ふるさと合唱コンクール
- 8月2日⑩ 子ども食堂で出前演奏
- 11月3日⑩ 市総合文化祭
- 11月16日⑩ WCA合唱祭
- 3月8日⑩ スプリングコンサート

活動場所 文化会館（大手町）ほか
団員数 10人
助成額 10万円

ワークショップ



▲会場内での作品展示

実施期間
 令和7年6月24日⑩～29日⑩
実施場所 文化会館（大手町）
来場者数 928人
助成額 30万円

「まつさか音頭」の 伝承保存と普及

まつさか音頭保存会

地域の宝を未来へ

若狭小浜の広範囲で踊られた「まつさか音頭」の存亡の危機に有志が集まり保存会を結成。音頭の伝承・保存・普及に努めるとともに、音頭に関するルーツなどを学んでいます。

毎月の月例会では連絡や報告、相談のほか、踊りを練習。市内各種イベントでの披露なども行っています。

また、市内全区長に踊りに関する実態調査を行っており、今年度中の発表を予定しています。



▼「まつさか音頭」を練習



活動期間 令和7年4月～令和8年3月
活動場所 松永ふるさと交流館（上野）
活動人数 30人
助成額 9万5,000円

高齢者用「腸活トレーニング」テキスト制作・講習会

ふくふく笑いクラブ小浜

笑いヨガで高齢者の健康づくり

高齢化が進み、一人暮らしの高齢者が増える近年。家に引きこもりがちな高齢者などを対象に、「笑いヨガ」を通して、健康増進を図ります。

体験会では、高齢者の血行改善や基礎代謝の向上を促す腸活トレーニングなどを実施。また、笑いヨガの指導者を育成するため、効果的なエクササイズをまとめたテキストを作成するほか、市内外のさまざまな団体の要請を受け、講師を派遣するなど、高齢者が生き生きとした社会生活を送る手助けを行っています。



今後、資格取得セミナーを開催し講師の数を増やすなど、一層笑いヨガを楽しめる環境づくりに取り組めます。



実施期間 令和7年5月～令和8年3月
実施場所 【体験会】まちの駅旭座（白鬚）楽屋
【講師派遣】各地区コミュニティセンター、サロン 他
助成額 4万円

L&Mらふみーでのボランティア活動

ぴーすふるわかさ

相互理解を深め、共生社会の第一歩に

児童福祉施設の子どもが地域住民とともにダンスや燻製づくり体験を通し、交流を深めます。

1日目は、嶺南西特別支援学校（羽賀）教員を講師に、ダンス交流を実施し、2日目は、ぴーすふるわかさのメンバーを講師に、牡蠣の燻製づくりに挑戦しました。今後も子どもたちの笑顔のため、活動の継続を予定しています。

実施日 【ダンス】令和7年8月7日（土）
【燻製づくり体験】令和7年8月8日（日）
実施場所 L&Mらふみー（千種1丁目）
参加者 【7日（土）】15人 【8日（日）】21人
助成額 3万5,000円

若狭おばまの名水を活かして保全「水まつり」

若狭名水の会

名水の魅力を伝える

近年祭事のみ規模に縮小されていた一番町の「水まつり」を、子どもや若者などを含むさまざまな年代が参加できる啓発イベントとして復活。地下水保全の重要性を地域住民に伝えるとともに、持続可能な地下水の利用と保全の促進につなげます。

市内の飲食店による名水グルメの出店や福井県立大学の学生による出店のほか、福井県立大学教授や専門家による講義「わかさ名水教室」を開催するなど、多くの来場者にぎわいました。



開催日 令和7年7月26日（土）
開催場所 道の駅若狭おばま（和久里）
来場者 約500人
助成額 30万円



▲「わかさ名水教室」

まっすぐに、 三十一文字の青春の短歌 小浜の魅力詠おう

小浜市歌人協会

高校生の短歌大会

高校生に短歌を詠む楽しみを味わってもらおうと同大会を開催。今年度は市内の2つの高校から349首の応募がありました。

市内の歌人3人が選歌し、最優秀賞1首、優秀賞3首、福井新聞社賞1首、入選5首の計10首を表彰。受賞作品は道の駅若狭おばま（和久里）や、まちの駅（白鬚）、若狭歴史博物館（遠敷2丁目）など、市内6か所で巡回展示を行いました。



▲11月8日（土）表彰式を実施

小浜美郷小学校5年生による鯖街道踏破体験

鯖街道踏破体験実行委員会

歴史を歩いて学ぶ

若狭の食文化を京の都に運んだ「鯖街道」。先人の足跡を辿ることで、子どもたちの実感を伴った歴史認識と、郷土愛、挑戦心を育みます。

小浜美郷小学校5年生を対象に参加希望者を募り、福井・滋賀・京都をまたぎ、約40キロに及ぶ最古の鯖街道の針畑越えルートを1泊2日の行程で踏破しました。

実施3年目を無事に終え、地域や保護者、学校から継続を望む声が多くあり、今後も継続を予定しています。



実施日 令和7年6月7日（土）～8日（日）
参加者 79人
（児童45人、実行委員会9人、学校関係者5人、一般ボランティア20人）
助成額 20万円



募集期間 令和7年6月23日（日）～8月31日（日）
入賞作品展示期間 令和7年11月10日（日）～12月1日（日）
応募数 349首
助成額 10万円

令和8年度

『みんなで潤う☆小浜づくり事業』 を募集します

■問い合わせ 移住定住交流課 ☎64・6009

コース名	①いいところ応援コース	②うるおい♪実現コース		③まちチャレ！実感コース	
	旧事業サポートコース	基本コース	小規模コース	学生コース	
対象団体	旧市民提案事業の基本コースを実施中の団体	市内に活動拠点があり、今後、継続的な活動を行う3人以上の団体		市内の学校に在学する2人以上の学生（小中学生・高校生・専門学校生・大学生）の団体（市内外の事業者と協働・連携して活動する場合も対象）	市内の学生（小中学生・高校生・専門学校生・大学生）2人以上が主体的に参加する市民活動団体（地域目的型団体を除く）
交付回数	1回に限る（3年目事業）	同一団体につき1回			
補助率 （補助上限額）	3分の1 （10万円）	4分の3 （30万円）	10分の10 （5万円）	10分の10 （10万円）	
審査	書類審査とプレゼン審査			書類審査とプレゼン審査 （もしくはプレゼン動画）	
対象事業	次の要件をすべて満たす事業 ●団体が主体となり、市と協働で役割を明確にして実施することで、地域課題の解決につながる ●市民満足度が高まり、具体的な効果や成果が期待できる ●活動団体が持つ先駆性、専門性、柔軟性などを生かしている ●事業予算の見積もりなどが適正である				
申請書類	事業計画書や収支予算書、団体の概要書など（市HPで入手可能）				
応募方法	4月10日㊟までに申請書類を郵送、持参のいずれかで移住定住交流課に提出				



伴走支援で自走化をサポート

令和7年度の活動団体を対象に、広報や収益化などの手法に関する専門家の指導を受ける機会を提供し、団体の自立的な運営を目指します。

※本事業は令和8年度予算で実施するものであり、予算成立後、速やかに事業を開始できるよう予算成立前から募集案内を行うものです。そのため、令和8年度予算の成立が事業実施の条件です

Dance&Dine Festival in OBAMA

シーサイドモーション
Seaside Motion



当日は雨の降る中での開催となりましたが、出演者は軽快な音楽に合わせて、体全体を使ったダンスなど個性あふれるパフォーマンスで観客を魅了。会場では、キッチンカーや屋台の出店による唐揚げやクレープ、弁当などの販売が行われ、来場者はダンスとともに食を楽しみました。

ダンスと食で
活気あふれるまちづくり



開催日 令和7年5月31日㊟
開催場所 食文化館（川崎3丁目）前
出演団体 11団体約270人
来場者 約1,000人
助成額 30万円



実施日 令和7年7月20日㊟
実施場所 まちの駅（白鬚）広場
来場者 約3,000人
助成額 25万円

夏休みの思い出づくりに

まちの駅広場に高さ5メートルのウォータースライダーや、10メートル四方のプール、噴水エリアを設置した特設のウォーターパークを開業し、小浜の未来を担う子どもたちの夏休みの思い出づくりに貢献。また、キッチンカーの出店や小浜商工会議所青年部によるドリンクやアイスの販売が行われたほか、スパーボールすくい射的、輪投げなどのゲームコーナーが設けられ、来場した大勢の親子でにぎわいました。



第1回OBAMAわくわくウォーターパーク

小浜商工会議所青年部

重要伝統的建造物群保存地区に指定され、ベンガラ格子の風情ある町並みが特徴の小浜西組地域。その魅力を高めるとともに、観光客や地域住民など歩行者の夜間の安全を確保するため、行燈をリニューアルしました。

8月9日㊟開催のワークショップでは、参加者が、組み立てた木枠を塗装し、アクリル板に「小浜西組」の文字がデザインされたステッカーを貼り付け、LEDユニットを組み込んで行燈を製作。同日の夕方には、三丁町通り（飛鳥）で点灯式を実施しました。



行燈が歴史ある町並みを彩る

【ワークショップ】

開催日 令和7年8月9日㊟
開催場所 小浜コミュニティセンター（日吉）
参加者 28人
助成額 30万円



小浜西組町並み協議会

一門一灯〜まちの明かりがとてきれいな西組〜

令和 8 年 4 月 1 日～

自転車の交通違反に **青切符** (交通反則通告制度) が導入されます

■問い合わせ 防災防犯課 ☎ 64・6007

「交通反則通告制度」は、交通違反をした際に、指定の期日までに反則金を納付することで刑事罰を科されることなく違反処理を行う仕組みで、このとき交付されるのが、「交通反則告知書 (青切符)」です。

令和 8 年 4 月 1 日以降、自転車利用者に導入される同制度への理解を深めるとともに、自転車の交通ルールをあらためて確認しましょう。

交通反則通告制度の詳細は右の二次元コードから確認してください。



▲警察庁HP

具体的に何がかわるのか

16 歳以上の自転車利用者の交通違反に対し、交通反則通告制度に基づく反則金が科されます。

自転車の乗り方や利用方法、交通ルールなどは変わりません。

飲酒運転などの悪質で危険な違反をした場合には、赤切符* (告知票) の交付もしくは、逮捕などの刑事罰を受けることがあります。

※赤切符の交付を受けた場合は違反点数が付られるとともに、運転免許の停止 (場合によっては、運転免許の取り消し) が行われます



青切符により検挙される違反例は全 113 種類で、主な反則行為と反則金は下のとおりです。

信号無視



6,000 円

一時不停止



5,000 円

横断歩行者等妨害



6,000 円

携帯電話使用等 (保持)



12,000 円

遮断踏切立ち入り



7,000 円

制動装置 (ブレーキ) 不良



5,000 円

自転車の基本的な交通ルール (自転車安全利用五則)

- ① 車道の左側通行が原則 (歩道は例外*。歩道を通行する場合は車道寄りの部分を通行し歩行者優先)
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転禁止
- ⑤ ヘルメットを着用



※歩道を通行できるのは下のとおり

- 道路標識・指示で通行可とされる歩道
- 13 歳未満の児童や 70 歳以上の高齢者、一定の身体障害を有する人が運転する場合
- 車道や交通の状況 (交通量が多い、車幅が狭いなど) により、安全確保のためやむを得ない場合



信号無視などを含む 16 種類の交通違反で、3 年以内に 2 回以上検挙される、もしくは交通事故を起こした場合、都道府県公安委員会により、自転車運転者講習の受講が命じられます。

令和8年4月1日～

働く婦人の家の名称が「咲楽館」に変わります

さくらかん

■問い合わせ 働く婦人の家（咲楽館） ☎ 52・7002

働く婦人の家（大手町）は、平成4年の開館以来、働く女性の福祉向上に努めるとともに、イベントやセミナーの開催など、多くの人に利用されています。

これまで以上に親しまれ、利用しやすい施設を目指し、愛称の「咲楽館」を正式な名称にします。

咲楽館の名称には、毎年美しく咲く中央公園（大手町）の桜のように、地域の皆さんをあたたかく迎え、講座などの活動が発展することで、利用者同士が笑顔で楽しい時間を共有できる場となるように、という願いが込められています

働く婦人の家（咲楽館）の年間講座受講生を募集中です

- ▶ **受講料** 14,000円(年20回分。講座により教材などが別途必要)
- ▶ **申し込み** 働く婦人の家（咲楽館）に電話
- ▶ **申込期限** 3月31日㊦
- ▶ **その他** 申し込み人数により開講しない場合があります

時間	講座	実施日	内容
午前の部 10時30分～12時30分	書道講座	第1・3水曜日	中国古典の臨書や創作を中心に漢字や仮名を楽しく学びます。書にまつわるお話もあります
	パッチワーク	第2・4土曜日	基本から学び、小物からベットカバーまでいろいろな作品を作ります
午後の部 13時30分～15時30分	絵をかく	第1・3火曜日	描写や表現、構成、画材など自由に絵を描きます
	本をつくる	第1・3土曜日	絵本、童話、漫画、作品集、詩歌集、ガイド冊子、アルバムなどを作ります
	楽しくストレッチ ※14時～15時30分	第2・4金曜日	筋力トレーニングと体ほぐしで楽しくフレイルを予防します
	フラワーデザイン ※13時30分～15時	第2・4土曜日	フラワーアレンジメントや寄せ植えなど、季節の花を楽しみます
	ハワイアンキルト	第2・4土曜日	小物から大きなタペストリーまで世界に一つのオリジナル作品を作ります
夜の部 19時30分～21時	着物着付け ※14時～15時30分	第1・3土曜日	着付けの基礎を学びます
	楽しいコーラス ※19時15分～20時30分	第1・3水曜日	気持ちよく楽しく歌いながら上達できます
	やさしいヨガ	第1・3水曜日	ゆったりとした呼吸とともに、心と体を整えます
	茶道	第1・3木曜日	日本の良さがあふれる茶道を楽しく学んで身に付けましょう

令和8年4月1日～

地域包括支援センターの相談窓口が変わります

■問い合わせ 小浜市地域包括支援センター ☎ 64・6015

市では、令和8年4月1日以降、市内3カ所の地域包括支援センターが協働・連携しながら、新たな体制で高齢者への支援を進めます。

【新しい体制に伴う変更内容】

- 地域包括支援センターの名称（略称）が変わります
- 小浜市社会福祉協議会地域包括支援センター「ゆうゆう」を新たに設置し、小浜、雲浜、西津、内外海、加斗の5地区を担当します
- 小浜市地域包括支援センターが、「基幹型小浜市地域包括支援センター」として、市内全域を対象に、地域づくりの支援や要介護状態・認知症などの予防と啓発、地域包括ケア体制の推進、成年後見センターの運営などに取り組みます

名称（略称）	担当地区	ところ・問い合わせ	受付時間
小浜市社会福祉協議会地域包括支援センター「ゆうゆう」(社協包括ゆうゆう)	小浜、雲浜、西津、内外海、加斗	市庁舎（大手町）1階 ☎ 59・1185 / FAX59・1186	平日 8時30分～17時15分 ※12月29日～1月3日を除く
小浜市社会福祉協議会地域包括支援センター「さんさん」(社協包括さんさん)	国富、宮川、松永、遠敷、今富、口名田、中名田	サン・サンホーム小浜（遠敷） ☎ 56・5855 / FAX56・5810	
基幹型小浜市地域包括支援センター(基幹包括)	市内全域	健康管理センター（南川町） ☎ 64・6015 / FAX53・3480	

高齢者や介護者、地域の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、さまざまな相談に対応します

金銭管理が心配だけど頼める人がいない

一人暮らしで買い物や掃除が大変になってきた

最近物忘れが増えて認知症が心配

家に閉じこもることが増えたので外出したり誰かと交流したい

相談

支援

自宅への訪問なども実施します



保健師や社会福祉士、ケアマネジャー



■問い合わせ 市長公室 ☎ 64・6001

▲市HP

開催内容

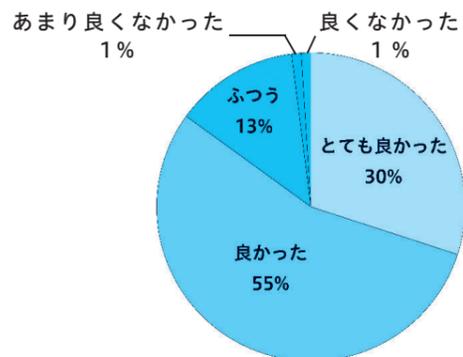
- ▶実施期間 令和7年8月～11月
- ▶テーマ 新幹線と共に歩む小浜市の将来像
- ▶参加者 計376人

参加者の年代(令和6年度と比較)

	10代～20代	30代～40代	50代～60代	70代以上	計(人)
令和6年度	10	62	239	66	377
令和7年度	21	105	198	52	376

満足度

約85%の人が「とても良かった」「良かった」と、回答しました。

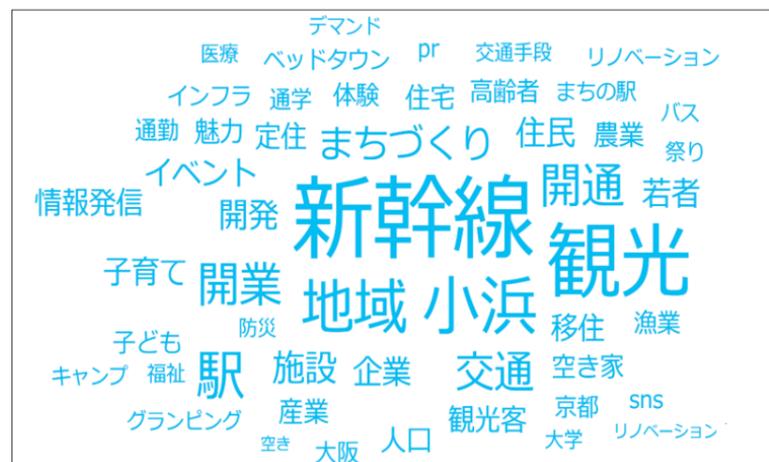


主な感想

- 自由に発言できる雰囲気だった
- 小浜の将来を真剣に考える集会だった
- 若者の参加を促してほしい
- ほかの地区で出た意見を知りたい

主な意見やアイデア

- 新駅周辺のにぎわい機能+生活利便性のバランス
- 二次交通(新駅⇄旧市街地・観光地)の強化
- 子育て・教育の特色強化(探究・英語学習、地域・企業連携)
- 空き家の利用・活用(建築を学ぶ学生やデザイナーの参画型改修)
- 小浜ブランドの磨き上げと情報発信の強化
- ストーリー性のある体験型観光プランの拡充(農業や漁業、食、マリンアクティビティなど)
- 小浜公園(香取)周辺の一体的な観光エリアの整備
- 合宿・大会誘致、アリーナなどの整備による「スポーツまちづくり」の推進



ワードクラウド

挙げられた数が多い単語を大きく、少ない単語を小さく表示しています



■問い合わせ 嶺南振興局小浜土木事務所道路課 ☎ 56・2102

令和4年7月から架け替え工事を行っている国道162号大手橋・城内橋・西津橋の工事の状況をお知らせします。



① 大手橋

古い車道橋と歩道橋を撤去し、左岸側(写真左側)に新しい台座(橋台)と、橋を支える柱(橋脚)を設置。現在、引き続き右岸側(写真右側)に新しい橋台と橋脚を設置中です。



② 城内橋

令和7年12月に新しい橋(桁)を設置。今後、橋の安全施設(高欄)などを設置予定です。



③ 西津橋

古い車道橋と歩道橋を撤去し、川の両岸に新しい橋台と左岸側(写真左側)に橋脚2基を設置。現在、引き続き右岸側(写真右側)に新しい橋脚を設置中です。



※写真は令和8年1月23日撮影

令和8年度交通災害共済加入申し込みを受け付けます

防災防犯課 ☎ 64・6007

交通災害共済は、加入した人が交通事故に遭ったときに、定められた基準により、見舞金を受け取ることができる制度です。

- ▶ **共済期間** 4月1日～令和9年3月31日
※4月1日以降に加入の場合は、掛け金納入の翌日から
- ▶ **掛け金** 500円/人
- ▶ **加入資格** 本市に住民登録がある人
- ▶ **加入方法** 2月下旬～3月上旬に市から各世帯に郵送する加入申込書と掛け金を下の取扱窓口へ持参

取扱窓口	取扱期間
市庁舎1階交通災害共済特設窓口	3月2日(月)～13日(金)
●小浜信用金庫市内各支店 ●東日本信用漁業協同組合連合会福井支店(若狭営業店) ●北陸労働金庫小浜支店	3月31日(火)まで
市内郵便局(田烏簡易郵便局を除く)	5月29日(金)まで(新平野郵便局は3月19日(土)まで)
福井銀行県内各支店	10月30日(金)まで
市庁舎4階防災防犯課	通年

あいあいバス無料パスカードの使用期間を1年間から3年間に延長する予定です

防災防犯課

- ▶ **適用開始日** 令和8年4月1日
- ▶ **対象** 有効期限内に運転免許を自主返納する65歳以上の人
※すでに支援を受けた人や、有効期限を過ぎてから運転免許を返納する人は対象外
- ▶ **支援内容** 次の2つを交付
□あいあいバス無料パスカード
□1万円分のタクシーチケットもしくはバス回数券
- ▶ **支援を受けるまでの流れ**
①小浜警察署もしくは県嶺南運転者教育センターで運転免許を自主返納
②「運転免許の取消通知書」を受け取る
③マイナンバーカードなど本人確認ができるものと②の通知書を持参し防災防犯課に申請
- ▶ **申請期限** 運転免許の自主返納後1年以内
- ▶ **問い合わせ**
【自主返納に関すること】
小浜警察署 ☎ 56・0110 もしくは
県嶺南運転者教育センター ☎ 0770・45・2121
【自主返納後の支援に関すること】
防災防犯課 ☎ 64・6007



無料で古着を回収します

環境衛生課 ☎ 64・6016

- ▶ **とき** 3月14日(土)9時～12時
- ▶ **ところ** 有限会社ニーズ(尾崎)
- ▶ **対象** 洗濯した古着全般
※下着、靴下、毛布、ふとん、タオルなどは持ち込めません
※雨天決行。雨に濡れないよう、袋などに入れて持ち込んでください

小浜市民の歴史講演会

若狭小浜歴史研究会 福本さん ☎ 64・5160

- ▶ **とき** 3月14日(土)14時15分～15時30分
- ▶ **ところ** 働く婦人の家(大手町)
- ▶ **内容** 【演題】もう一つの鎌倉幕府～若狭国守護北条泰時～

いきいきボランティア講座

地域包括支援センター ☎ 64・6015

- ▶ **とき** 3月18日(水)10時～11時30分
- ▶ **ところ** 健康管理センター(南川町)
- ▶ **内容** 高齢者への接し方の講義、ボランティアポイント制度の紹介、活動している人の話
- ▶ **申し込み** 地域包括支援センターに電話
- ▶ **申込期限** 3月13日(金)



季節の調理体験「春のごちそう」

食文化館 ☎ 53・1000

- ▶ **とき** 3月7日(土)・20日(金) 10時～13時ごろ
- ▶ **ところ** 食文化館(川崎3丁目)
- ▶ **内容** 【メニュー】小鯛のささ漬けのちらし寿司、はまぐりのお吸い物、花見だんご
- ▶ **参加費** 1,200円
- ▶ **定員** 各回先着16人
- ▶ **申し込み** 開催日の5日前までに、食文化館に電話もしくは上の二次元コードから



おすすめ体験「三色だんご」

食文化館 ☎ 53・1000

- ▶ **とき** 3月15日(日)・21日(土) 13時～16時ごろ
- ▶ **ところ** 食文化館(川崎3丁目)
- ▶ **参加費** 3本500円/セット
- ▶ **定員** 各回先着20セット
※うち各回10セットは予約優先
※予約は食文化館に電話もしくは上の二次元コードから

くらしの情報

「お知らせ」「イベント」「募集」など暮らしに役立つ情報を掲載します

ひとり親家庭の子どもに卒業・新入学祝いの品を贈ります

子育て応援センターすくすく ☎ 64・6139

- 市母子寡婦福祉連合会は卒業・入学を迎えるひとり親家庭の子どもに祝いの品を贈ります。
- ▶ **対象** 次のいずれかに該当する子ども
①3月に卒業する中学3年生
②4月に入学する新小学1年生
 - ▶ **申し込み** 対象の子どもと保護者の氏名、住所、電話番号を子育て応援センターすくすくまで連絡
 - ▶ **申込期限** 3月13日(金)

男声合唱団フロッグス スプリングコンサート

文化会館 ☎ 53・9700

- ▶ **とき** 3月8日(日)14時30分～16時
- ▶ **ところ** 文化会館(大手町)
- ▶ **内容** 「童謡をうたう会 赤いくつ」をゲストに来場者と歌謡曲を合唱

子ども食堂

子ども食堂おむすびころりん ☎ 090・1633・4959

- ▶ **とき** 3月14日(土)10時～13時
- ▶ **ところ** 遠敷交流センター(遠敷6丁目)
※子どもは無料

フードドライブに協力を



環境衛生課 ☎ 64・6016

家庭に余っている、賞味期限が1カ月以上先で未開封かつ常温保存が可能な食品があれば、寄付をお願いします。

食品の詳細は上の二次元コードから市HPを参照してください。

【市庁舎(大手町) 環境衛生課】

- ▶ **とき** 3月2日(月)～6日(金) 各日8時30分～17時15分

【パロー小浜店(駅前町)】

- ▶ **とき** 月～金10時～20時、土・日9時30分～20時
※祝日はその曜日に準ずる



消費者トラブル未然防止パネル展

防災防犯課消費生活相談室 ☎ 53・1140

- ▶ **開催期間** 3月13日(金)まで
- ▶ **ところ** 市庁舎(大手町)
- ▶ **内容** 詐欺や悪質商法の事例を紹介

乾燥肥料を無料配布します

衛生管理所 ☎ 52・1522

- し尿を処理した後にできる「乾燥肥料」を無料で配布します。
- ▶ **とき** 3月2日(月)～27日(金)の平日9時～16時
 - ▶ **ところ** 衛生管理所(荒木)
※乾燥肥料の臭いが迷惑にならないよう、開封後は早めに散布し、覆土してください
※野外で保管する際は必ずシートなどで覆い、周辺住民への配慮をお願いします

小浜 学生落語の会

学生落語の会実行委員会 ☎ 090・9128・4259

- ▶ **とき** 3月15日(日)13時～18時
※開場は12時30分
- ▶ **ところ** まちの駅旭座(白鬚)

高校生図書館ボランティアがおくる！春のおはなし会

市立図書館 ☎ 52・1042

- ▶ **とき** 3月22日(日)11時～11時30分
- ▶ **ところ** 市立図書館(白鬚)
- ▶ **対象** 幼児～小学生



----- 有料広告。広告に関する問い合わせは広告主まで -----

歯科・歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科

クリニックの情報を発信しています。

Instagram

たなか 歯科クリニック
〒625-0057 京都府舞鶴市南浜町16-2
☎ 0773-77-8341

歯科衛生士 募集中!!

歯科助手・受付も募集中
【見学相談可】

インターネットはケーブルテレビがお得!
テレビ+ネットの「セット割」開始!

1Gbpsサービス
通常料金 月額 4,950円
月額 550円の割引!

テレビ契約とセットで
月額 4,400円
(プロバイダ料金を含む)

詳しくはチャンネルOまでお問合せ下さい。
☎ 0770-52-7200

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します



農林水産課 ☎ 64・6022

	農業委員	農地利用最適化推進委員（推進委員）
職務内容	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月1回開催の農業委員会への出席 ●農地などの利用の最適化に向けた指針の策定や変更 ●農地などの権利移動の許可 ●研修会への参加 など 	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月1回開催の農業委員会への出席 ●各地域における農地集積・集約化の支援、遊休農地の発生防止などの支援活動 ●研修会への参加 など
任期	令和8年7月20日～令和11年7月19日	
募集人数	10人	15人（担当の地区あり）
報酬	基本給 月額 15,000円 （会長、副会長は別途規定。活動実績に応じて、追加報酬の可能性あり）	
その他	農業委員と推進委員はどちらにも推薦・応募はできますが兼職はできません	

▶募集期間 3月10日(火)～4月10日(金)

▶応募方法 所定用の紙（農林水産課もしくは各コミュニティセンターに設置。市HPでもダウンロード可）を同課に提出

募集説明会を開催します

農業委員、推進委員の制度や推薦・募集などを説明します。興味がある人は気軽に参加してください。

▶とき/ところ 3月6日(金) 19時～ / 市庁舎（大手町）

宝くじの助成金で備品を整備しました

■問い合わせ 移住定住交流課 ☎ 64・6009

宝くじの社会貢献広報事業として、一般財団法人自治総合センターからの助成で、下のとおりコミュニティ活動のための備品を整備しました。



【清滝区】
「放生祭」の①裃や山車「清滝大津町」の燃房、②ポータブル電源、③雨対策の山車カバー、④山車保存カバーの整備



【城内一丁目区】
「お城まつり」の「お城太鼓」で使う⑤大太鼓革張り替え修繕と⑥衣装の新調



不動産の住所等変更登記が義務化されます



福井地方方法務局小浜支局 ☎ 52・0238

令和8年4月1日以降、不動産の住所等変更登記が義務化されます。不動産の所有者は、住所や名称などに変更があった場合は、変更日から2年以内に登記の申請をしましょう。

令和8年3月31日以前に住所などの変更があった場合も義務化の対象になるので、令和10年3月31日までに登記の申請をしましょう。

※インターネット上で簡単に手続きができます。詳しくは法務省HPを確認してください



国家公務員採用試験日程



人事院中部事務局第二課試験係 ☎ 052・961・6838

「2026年度国家公務員採用試験」を下のとおり実施します。申し込み方法や受験案内などは、人事院HPを確認してください。各試験の申し込みは、インターネット申し込みで受け付けています。



試験名	受付期間 (HP掲載日)	第1次試験日
一般職試験 (大卒程度試験)	3月23日(月)まで (掲載中)	5月31日(日)
一般職試験 (高卒者試験・社会人試験 (係員級))	6月12日(金)～24日(火) (5月7日(水))	9月6日(日)
税務職員採用試験		
総合職試験 (大卒程度試験 (教養区分))	7月31日(金)～8月24日(月) (7月7日(火))	10月4日(日)

令和8年4月1日～消費生活相談の相談方法が変わります

県南消費生活センター ☎ 52・7830

	相談方法
3月31日まで	来所もしくは電話
4月1日以降	☎～☎に来所もしくは電話、☎は電話のみ

▶相談日時 12月29日～1月3日、祝日、第3日曜日を除く9時～17時

軽自動車の廃車の申告をお忘れなく

税務課 ☎ 64・6004

令和8年度分の軽自動車税は、令和8年4月1日時点での軽自動車（原動機付き自転車・小型特殊自動車を含む）の所有者に課税されます。

自動車の名義、住所変更などの手続きはお早めに

中部運輸局福井運輸支局

年度末は窓口が混雑します。自動車の名義や住所を変更していない、令和8年3月に車検が切れる自動車を引き続き使用する場合は、早めの手続きをお願いします。

▶問い合わせ

【検査に関する事】福井運輸支局整備担当 ☎ 0776・34・1603

※自動音声案内に従い、2のボタンを押す

【登録に関する事】福井運輸支局登録担当 ☎ 050・5540・2057

※自動音声案内に従い、037の順番でボタンを押す

【軽自動車に関する事】軽自動車検査協会福井事務所 ☎ 050・3816・1774



令和8年度「統計の日」の標語を募集します



総務省地方統計機構担当 ☎ 03・5273・5555

総務省では、統計の重要性に対する関心と理解を深め、国民のより一層の協力を推進するために制定された「統計の日」（10月18日）の周知の一環として、ポスターなどの広報媒体に活用するための標語を募集します。詳しくは総務省HPを確認してください。



▶応募方法 募集部門、在住の都道府県、氏名、所属もしくは学校名（学年）、電話番号、標語を記入の上、次のいずれかで応募

①HPの専用フォームから

②件名は「【応募】統計の日の標語」にして問い合わせ先メールアドレス (toukeinohi@soumu.go.jp)

③HPから応募用紙をダウンロードし提出先に郵送

▶提出先 〒162-8668 東京都新宿区若松町19-1 総務省地方統計機構担当 宛

▶応募期限 4月30日(火)

▶その他 1人5作品まで応募可能



(記載がなければ参加費無料。※印は要予約)

催し	内容	対象	とき	ところ・問い合わせ
おはなし会と 作ってあそぼ!	【おはなし】ぼくのくろまるつかってよ、 ぺんぎんたいそう 【こうさく】おりがみでてんとうむし をおろう	幼児～小学生と その保護者	14日⑤ 11時～	市立図書館(白鬚) 市立図書館 ☎52・1042
おばま児童文学会 「風夢」のおはなし会	手あそびうた、絵本などの読み聞かせ 【テーマ】ゆかいなおはなし	未就学児とその 保護者	28日⑤ 11時～	
ママヨガ※	インストラクターによる ヨガで心身ともにリ フレッシュしましょう	0歳の子の母親	4日⑥ 10時～11時	健康管理センター(南川町) 子育て支援センター ☎64・6134 ※開催1週間前の月曜日 から受け付け ※おわかれ会のみ開催 2週間前の月曜日 から受け付け
誕生会※	3月生まれの友だち みんなで祝いましょう	3月生まれの 未入園児とその 保護者	11日⑥ 10時～11時	
おわかれ会※	4月から入園する友だち みんなで祝いましょう	4月から入園 予定の乳幼児 とその保護者	16日⑧・17日⑧・ 18日⑧ 11時～ 11時30分	
あそびの広場	保育園の流れに沿った集団あそび 【持ち物】母子手帳、飲み物・おむつ などのお出かけグッズ	1歳5カ月以降 の子とその保護者	6日⑨ 9時30分～ 11時 ※受け付けは 9時45分まで	
スクスク元気っ子 教室	離乳食の試食や栄養士による相談の ほか、身体計測、保健師による発育・ 発達・育児に関する相談 【持ち物】母子手帳、飲み物・おむつ などのお出かけグッズ	未就学児とその 保護者	10日⑩ 9時30分～ 11時30分 ※受け付けは 10時30分まで	健康管理センター(南川町) 健康応援課(いきいき) ☎64・6129
授乳育児相談	授乳全般の相談、体重・ほ乳量の測定	授乳中の保護者 とその乳児	10日⑩・24日⑩ 10時～12時 ※受け付けは 11時30分まで	
ママヨガ	子育て中のお母さんの心と体のメンテ ナンスヨガ。参加費500円	子育て中の母親	12日⑩・26日⑩ 10時30分～ 11時30分	雲浜コミュニティセンター (城内2丁目) ヨガピクニックMAMAサークル 左の二次元コードから

健康 生活の とびら

足の付け根骨折とは?

年間20万人が発症

皆さんは、自分の骨の強さを気にしたことはありますか? 年齢を重ねても健やかに生きるには、骨も内臓と同じくらい大事です。

骨粗しょう症になると、転んだだけで足の付け根骨折(大腿骨近位部骨折)を起こすことがあります。この骨折は、国内で年間約20万人も発生し、高齢化社会に伴い、2040年には年間30万人を超える予想されています。

骨折した人の状態で治療方針が決まりますが、自然に治す保存療法では歩けなくなるが多いため、ほとんどの場合手術が必要になります。さらに、骨折した人のうち、半数が5年後に亡くなるとの調査結果があります。骨折で体が弱り、肺炎や尿の感染症、エコノミークラス症候群などの病気が



整形 外科
水間貴紀 医師

杉田玄白記念 公立小浜病院
問い合わせ ☎52・0990

起きやすくなるのが原因の一つです。手術が必要な骨折で、手術に体が耐えられる場合、当院では手術を行い、体が弱って寝たきりにならないよう、歩行などのリハビリを進めます。

普段の生活から骨折の予防を

予防には、転ばないように気を付けることや、骨粗しょう症の治療を受けることが必要です。歩く力が衰えてきた人は、杖や押し車を使いましょう。普段履く靴にも注意が必要です。どれだけ気を配っていても、転んでしまうことがあるかと思えます。骨粗しょう症の人でも治療を受けていれば、転んだ際に骨折には至らず、打撲だけで済む可能性が上がります。

検診などで骨粗しょう症を疑われた人や、気になる人は当院整形外科へお越しください。



半歩先行く小浜の教育

英語から広がる子どもの未来

英語をすらすらと話す姿には、誰もが憧れを抱くものですよね。しかし、現実には、話すことは何とかなっても、相手の言葉を聞き取ることはなかなかできません。令和7年度から、研究者と共同で「フォニックス(音声学習)」の導入を推進しています。例えば、「CAT(猫)」という単語。どこで区切るといわれると、日本のローマ字の影響もあり、つい「CA」と「T」の間で区切ってしまうがちです。しかし、英語話者は「C」と「AT」という塊で音を捉えています。音の単位による区切りを理解し、文字と音を結びつけられるようになれば、正しく聞き取れるだけでなく、初めて見る単語も認識しやすくなり、読解力の向上にもつながります。

「潤う小浜」の実現へ

小浜市教育長

小坂康之

さらに大切なのは実践の場です。ALET(外国語指導助手)に加え、大勢の外国人を招致する試みのほか、ハワイやフィリピンとのオンライン交流など、生きた英語に触れる取り組みを行っています。外国語を学ぶ意義は、多様な文化に触れ、自身の考えや創造を深め、人生を豊かにすることです。ふるさと小浜での学びを土台に、堂々と世界で対話する子どもたちの姿を私は確信しています。

▼外国人との交流(今富小学校)



▲音声学習の実践(西津小学校)



静寂に礼舞う 小浜市子ども会かるた大会

雲浜、西津、内外海、国富、今富の5地区から10チーム34人が出場(サン・サンホーム小浜・1月18日)

英語で話そう！ オンライン交流学習

小浜美郷小学校5年生49人が発表や対話を通じてハワイの小学生と交流(金屋・1月30日)



Photo News



地域課題の解決目指す 探究成果発表会

小浜第二中学校3年生48人が自ら設定したテーマに関する調査や実践の成果を発表(後瀬町・1月23日)



災害に備える マイ・タイムライン作成講習会

お天気キャスターの土井邦裕さんを講師に地域住民46人が水害時の避難行動を整理(市庁舎・2月1日)

地域の宝を守る 文化財防火訓練

消防関係者や地区住民など約60人が本堂からの出火を想定した訓練を実施(明通寺・2月7日)



第6次総合計画改定案を市長に答申

市総合計画審議会が基本計画の改定案を審議。教育や防災など主要な施策を盛り込む(市庁舎・2月4日)

毎日の校内放送や同校を紹介する動画の制作などに取り組み若狭東高校放送部では、3年生の引退後、2年生の小林久高（こばやしひさたか）さんが唯一の部員として活動しています。

中学生のころから動画制作に興味があり、自分でも編集をしていた小林さん。「高校に入学した際、全国大会に出場するなど、同部の活躍を知った母から勧められたこともあり、入部を決めた」と、話します。

「映像に入った雑音の除去や全体の音量の調整、文字の配置など、誰でも見やすい動画の制作を心掛けている」と、こだわりを話す小林さんは、「二人で撮影や編集を行うのは大変だが、動画を見た人から、『すごい』など、感想を言ってもらえるとモチベーションにつながる」と、笑顔で語ります。

また、小林さんは、「県大会の上位入賞者のみ出場できる『NHK杯全国高校放送コンテスト』への6年連続出場を目指し、日々の部活動に取り組みたい」と、今後の目標を話しました。



若狭東高校放送部

見やすさを意識した映像づくりを大切に

OBAMA日和



KTフットボールサークル 柿本 将吾 さん (37歳)

サッカーを通じた交流の場に

地域の加斗地区で子どもがスポーツ活動に触れる機会が少なくなる中、知人から相談を受けた柿本さんは、KTフットボールサークルを立ち上げ、今年で6年目。現在は、市内の小学生、大人など約30人が、楽しみながらサッカーに取り組んでいます。

高校時代はサッカー部で部活動に打ち込んだ柿本さん。「子どもたちに競技を楽しんでもらうことが一番。技術的な指導を行うこともあるが、それよりもあいさつや他者への思いやり、礼節などを身に付けてもらえるように心掛けています」と、指導者としての心構えを話し、「何より子どもたちが練習を楽しみにしてくれていることがうれしい」と、笑顔を見せます。

また、柿本さんは、「サッカーをきっかけに、親子で参加する山登りやいちご狩りなどのレクリエーション活動も盛んに行っており、新たな地域交流の場にもなっている」と話し、「このサークルでの活動を経験した子どもたちが、いずれは指導する立場として、活動を継続してくれる」と、今後の展望を語りました。

■ 3月の休館日

市立図書館	3日(火)、10日(火)、15日(日)、 17日(火)、20日(金祝)、24日(火)、 25日(水)、31日(火)
温水プール	2日(月)、9日(月)、16日(月)、 23日(月)、30日(月)
若狭図書学習センター	2日(月)、9日(月)、16日(月)、 23日(月)、26日(木) (2階のみ)、 30日(月)

■ 3月の休日当番医 9時～17時

1日(日)	★にしお内科クリニック(南川町) ☎53・2407
8日(日)	★本馬医院(水取1丁目) ☎52・2233
15日(日)	★木村医院(四谷町) ☎53・1260
20日(金祝)	いちせクリニック(南川町) ☎53・2415
22日(日)	★小津外科医院(日吉) ☎52・0072
29日(日)	★しんたにクリニック(駅前町) ☎64・5321

★：小児患者は公立小浜病院(大手町)が8時30分～12時30分に対応

■ 3月の各種相談

(※印は要予約)

相談名	内容	とき	ところ・問い合わせ
弁護士法律相談※	法律問題全般の相談 ※1週間前の9時から予約可	3日(火) 13時30分～15時	働く婦人の家(大手町) 問 福井弁護士会 ☎0776・23・5255
高齢者向け法律相談※	遺産相続や土地・金銭問題などの相談	19日(木) 13時～16時	県社会福祉協議会嶺南支所(白鬚) 問 県社会福祉協議会嶺南支所 ☎52・7833
弁護士法律相談※	消費生活に関する相談	12日(木) 14時～16時	県嶺南消費生活センター(白鬚)
司法書士法律相談※	消費生活に関する相談	26日(木) 14時～16時	問 県嶺南消費生活センター ☎52・7830
小浜市社会福祉協議会 ワカサリールパートナーズ なんでも相談会※	弁護士、司法書士、社労士、行政書士、税理士が連携して対応する相談会	29日(日) 13時～16時	サン・サンホーム小浜(遠敷) 問 田中事務所 ☎0770・56・5533
梅毒、性器クラミジア、 エイズ、肝炎の検査・相談※	問診や血液・尿検査 ※尿検査は性器クラミジアのみ	2日(月)、16日(月) 9時～11時	若狭健康福祉センター(四谷町) 問 若狭健康福祉センター ☎52・1301 ※検査は右の二次元コードから申し込み
精神保健相談※	心の病気やアルコール問題、認知症に関することなどの相談	3日(火)、17日(火) 10時～11時30分	問 若狭健康福祉センター ☎52・1301 ※検査は右の二次元コードから申し込み
悩みごと総合相談会※	法律や心の健康、子育て、介護、自立に向けた就労に関することなどの相談	7日(土) 9時～12時	
心配ごと相談	介護など生活での困りごとの相談	11日(水) 13時～16時 毎週(水) 10時～16時	サン・サンホーム小浜(遠敷) 問 市社会福祉協議会 ☎56・5802
こころの相談	心の悩みに関する相談	毎週(金) 12時～17時	つみきハウス(後瀬町) 問 つみきハウス ☎53・1190
臨床心理士こころの相談※	気分の落ち込みや不眠など、心・体の状態などに関する相談 ※開催の1週間前までに要予約	10日(火) 13時30分～15時30分	市庁舎(大手町) 問 地域福祉課(あいあい) 障がい者支援室 ☎64・6012
特設人権相談	悩み・心配ごとの相談	17日(火) 13時～15時	働く婦人の家(大手町) 問 福井地方務局小浜支局 ☎52・0238
女性向け出張就業相談	仕事に関する不安解消やキャリアアップなどの相談	4日(水) 10時30分～15時30分	働く婦人の家(大手町) 問 ふくい女性活躍支援センター ☎0776・41・4244
出張年金相談※	年金に関する相談	12日(木)、26日(木) 10時～12時、13時～15時	文化会館(大手町) 問 敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
「福祉のお仕事」移動相談	福祉の仕事の就職に関する相談	18日(水) 13時30分～15時30分	ハローワーク小浜(後瀬町) 問 県社会福祉協議会嶺南支所 ☎52・7833
就職や仕事の相談※	キャリアアドバイザーによる就職や仕事に関する悩み・不安などの相談	毎週(水)・(金) 9時～17時 (12月29日～1月3日、祝日を除く)	働く婦人の家(大手町) 問 ミニジョブステーション小浜 ☎52・3542
行政相談※	行政に関する手続き・苦情などの相談	17日(火) 13時30分～14時30分	市庁舎(大手町) 問 市長公室 ☎64・6001
ITのビジネス活用に関する相談	Officeソフトの操作指導やSNSを使った広報アドバイス、PCトラブルなど、IT全般の相談	平日 10時～16時 (12月29日～1月3日を除く)	県産業情報センター嶺南支所(白鬚) 問 県産業情報センター嶺南支所 ☎52・1500



高齢者いきいき情報

『カフェ・ぽ〜れ』

時 13日(金) 10時～11時30分
所 小浜コミュニティセンター(日吉)
内 小浜の歌や懐かしい歌をギターとスライドで
金 100円
問 坂上和代さん ☎090・5686・4147

『おひさまカフェ』

時 17日(火) 10時～11時30分
所 ふるさと茶屋「清右エ門」(遠敷)
内 詐欺や悪質商法にご用心。落語絵本と演歌
金 100円(飲み物代)
問 宇野さん ☎090・1633・4959

【今月の表紙】

目指せ！自己ベスト更新



(市民体育館・1月17日)

市スポーツ少年団合同体力テストが行われ、9団体約130人が参加。立ち幅跳びや上体起こしなど5種目で自身の記録更新に挑戦しました

「広報おばま」
広告随時募集中

毎月12,000部発行
1枠10,000円
1か月単位のスポット掲載も

■問い合わせ 市長公室
☎0770・64・6001
✉kouhou@city.obama.lg.jp



広報おばま

No. 867 令和 8 年 2 月 25 日 (水) 発行

本紙の一部には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



■発行 ■編集

福井県小浜市 総務部市長公室

〒917-8585 ☎64・6001

小浜市大手町6番3号 FAX53・0742

電子メール kouhou@city.obama.lg.jp

印刷 若越印刷(株) 小浜営業所



かがやきの1枚

世界的デザイナーの袴着淳一さんが油彩画を寄贈
(内外海小学校・2月4日)

路線バスに偶然乗り合わせた児童との交流をきっかけに実現。同作は第36回美浜美術展で県知事賞に輝きました

編集後記

● 2月4日は二十四節気の「立春」▶冬が終わり、春の訪れを告げる時季とされていますが、今年は雪が降り積もる日もあり春の気配を感じるにはもう少し時間がかかりそうです▶外出はもちろん、日々の何気ない行動にもいつも以上に気合いを入れている気が▶何事もほどほどに、無理なく取り組みたいものです(辻)

● 1月下旬から降った大雪▶車の運転では路面の積雪や凍結などの影響で普段とは異なる緊張感が▶アクセルやブレーキはゆっくり、十分な車間距離の確保など運転の基本の大切さを身をもって実感します▶私自身雪道での運転は何年経験しても慣れませんが、適度な緊張感で運転できている証拠なのかもしれません(吉)

火の動き (2月1日)

【人口】27,160人(前月比-33人) 【男性】13,378人
【世帯数】12,167世帯 【女性】13,782人

小浜市の役立つ情報を発信中!

市公式 LINE

市政情報や防災情報、イベント情報などをお知らせ。受信設定を活用すれば、興味のある分野の情報だけを受け取れます



事業やお知らせなど

HP



災害や避難情報

市防災メール



市内の出来事やお知らせなど

X



フェイスブック



Instagram

